

SOUND MAGIC

Audio Rack & Speaker Stand Specialist


EX SERIES オーディオラック 取扱説明書

このたびは、EXシリーズオーディオラックをお買い上げいただきまして、
ありがとうございました。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。


1. 安全上のご注意


お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

警告



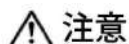
- ・分解・改造や修理は絶対しないでください。
変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ・本製品の組み立て時は、小さなお子様やペットが近づかないよう注意して下さい。
- ・取り付けは、製品重量に耐える場所で、本取扱説明書に従って設置して下さい。



- ・この製品は非防水です。浴室や屋外のなどの湿気・水気の多い場所での使用はできません。
- ・床に傾斜や落差のある不安定な場所では使用しないで下さい。
- ・設置の際は本体が水平になるように調整して下さい。
- ・直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。
- ・乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないで下さい。
- ・商品の上に乗ったり、腰掛けたりしないで下さい。小さなお子様がぶら下がったり、遊び道具の代わりに使ったりしない様にご注意下さい。
- ・天板や棚板からはみ出して機器を置かないで下さい。
- ・使用中にガタツキが出てきたら、各部のネジを締め直して下さい。
- ・アンプを収納する場合、上部に2cm程度の間隙を取るようになって下さい。又重い物は下段に置いて下さい。
- ・天板や棚板の上に熱いカップやポットを置かないで下さい。
- ・キャスターやプラスチック脚をご使用時に、ラックを移動されるときは、出来るだけゆっくり、また下の方に力を入れて移動をお願いします。特にラックに総重量が50kgを超える機器を設置された場合は、特に次の点に気を付けて作業して下さい。
起毛したじゅうたんや、畳等の弾力性のある場所では大人二人でラックを持ち上げて移動するか、もしくは、一部の機器を下ろして30kg以下の重量に減らしてから移動して下さい。プラスチック脚使用の場合も、上記と同様のお取り扱いをお願いします。

2 組立方法

部品表や外観図は、4ページを参照して下さい。
組み上げ開始前に、必ず部品の員数の確認をお願いします。



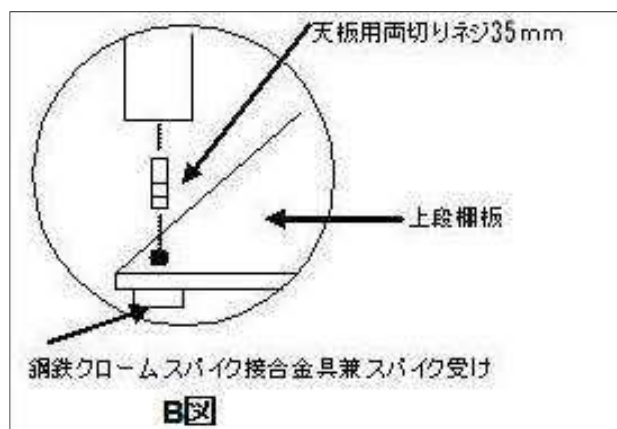
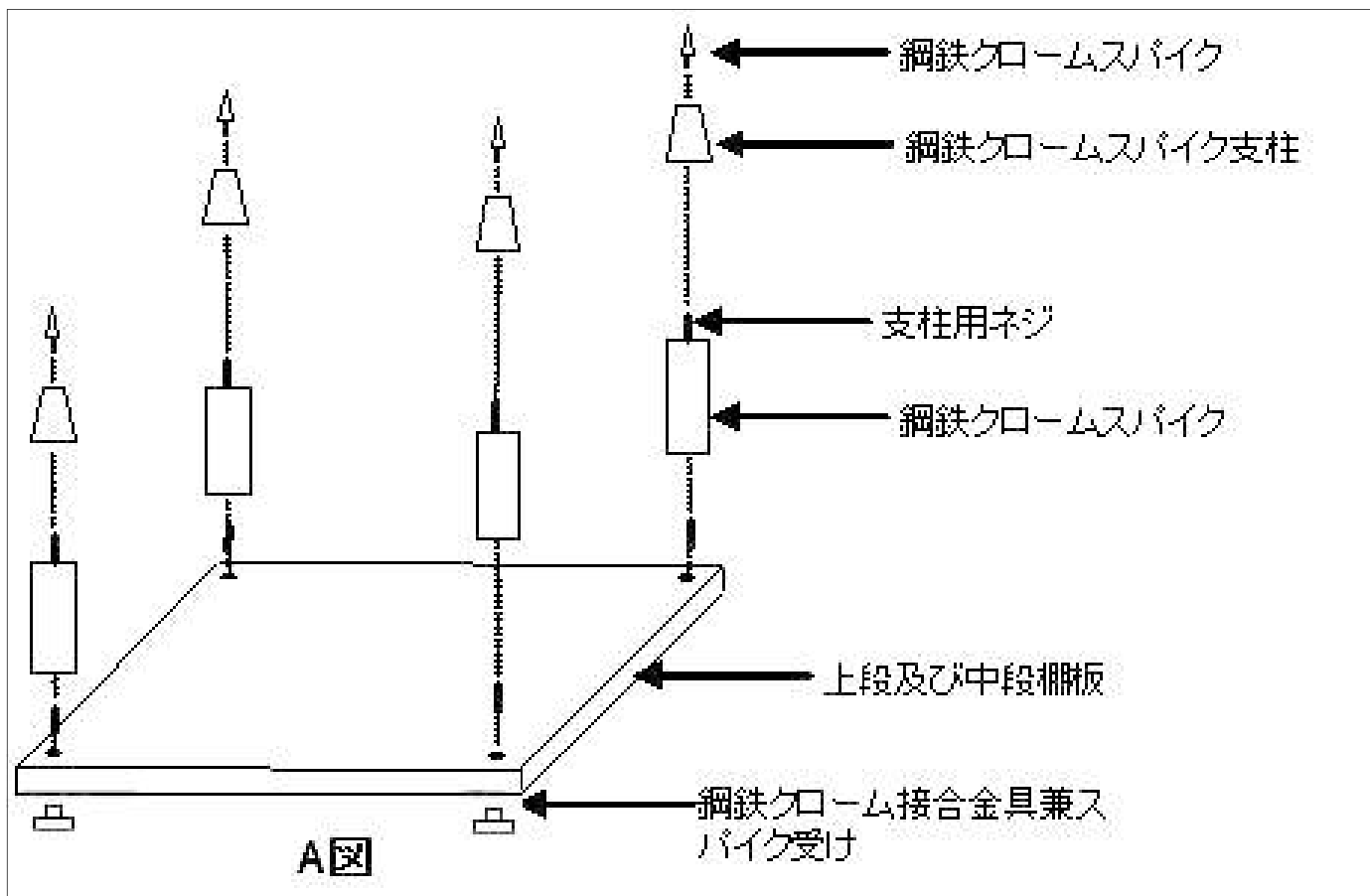
注意

1段ずつ組み立て、積み重ねてゆきます。各段のネジをしっかりと締めこんで組み立ててください。スパイクは尖っていますので、注意して組み立ててください。

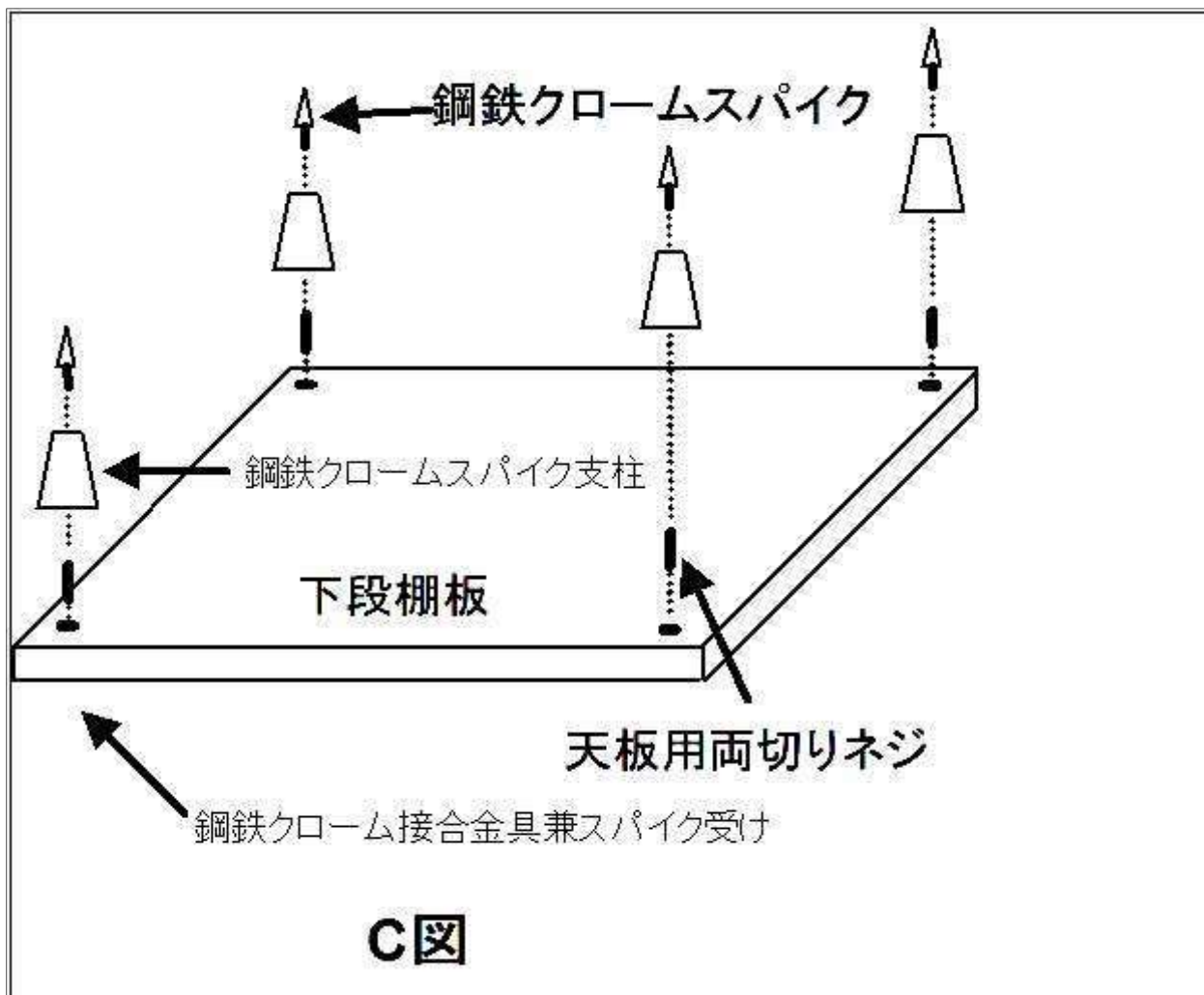
2種類のネジは用途が異なります。短いネジはクロームスパイク支柱受け (CTP140) 用、長いネジは支柱連結用です。

※ 棚板は水分を含まない布で乾拭きしてください。

- (1) 上段棚板及び中段棚板を組み上げます。【A図】
- (2) 棚板の下側から④鋼鉄クローム接合金具兼スパイク受けを棚板の穴に合わせはめ込みます。
④にネジをねじ込みます。その際ネジの上下に注意してください。
短いねじ切り部分を④にねじ込みます。【B図】
- (3) ②鋼鉄クローム仕上げ支柱を④と結合します。
- (4) ②鋼鉄クローム仕上げ支柱を③鋼鉄クロームスパイク支柱と結合します。
- (5) ③に⑤クローム仕上げスパイクを接続します。
- (6) 上記の手順にて上段棚板と中段棚板を組み上げます。



- (7) 下段棚板は、棚板の下に④鋼鉄クローム接合金具兼スパイク受けを棚板の穴に合わせはめ込みます。【C図】
- ④に直接③鋼鉄クロームスパイク支柱を結合します。
- ③に⑤クローム仕上げスパイクを接続します。
- (8) お好みの位置に真鍮中型スパイク受けを配置し、下段棚板を載せます。
ラックは、重量がありますので、安全のため大人二人以上で作業を行ってください
その際、スパイクの先で手や、足元を傷つけないよう注意してください。
- (9) 下段棚板、中段棚板、上段棚板の順に載せてください。
その際、スパイクの先で手や、足元を傷つけないよう注意してください。

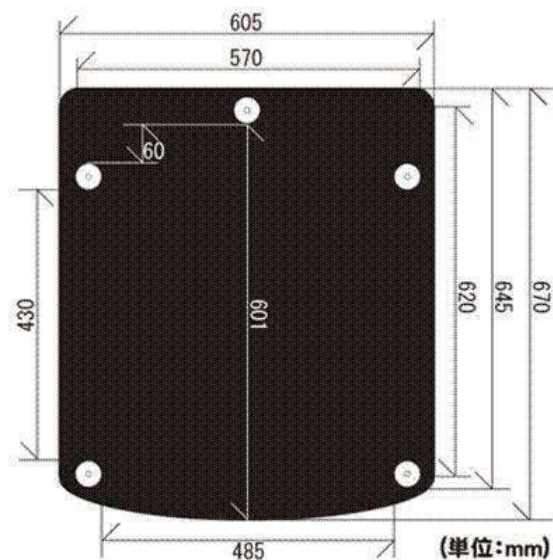


【EXシリーズは拡張性のあるオーディオラックです】

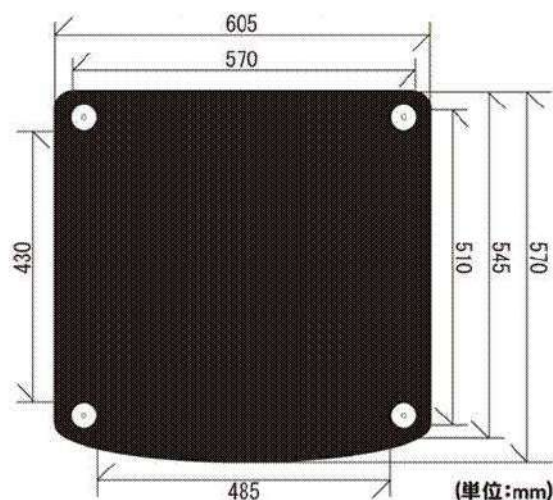
EXシリーズは1段ずつ組み立て、積み重ねてゆきます。そのため、機材を設置しながら組み立ててゆくことが可能です。

また、部材を揃えておりますので、各段の高さを変えたり、段数を変えることも可能です。拡張する場合は4ページの部材をご覧の上、ご自由に設置してください。

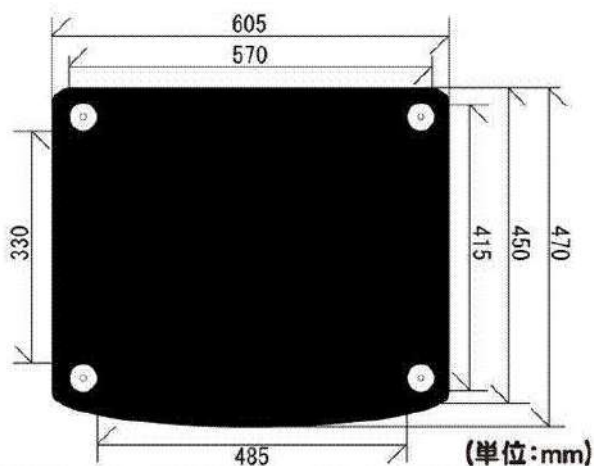
EXL



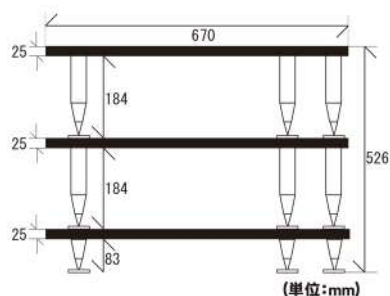
EXM



EXS



側面図



EXシリーズセット部材表

	型番	EXL棚板	EXM棚板	EXS棚板	CTP140	CPA105	CSB50	GCP08	TS38
	EXL3Cr	3	—	—	15	10	15	15	5
	EXL2M1Cr	2	1	—	14	9	14	14	5
	EXL1DCr	1	—	—	5	5	5	5	5
	EXL1Cr	1	—	—	5	—	5	5	5
	EXM3Cr	—	3	—	12	8	12	12	4
	EXM1DCr	—	1	—	4	4	4	4	4
	EXM1Cr	—	1	—	4	—	4	4	4
	EXS3Cr	—	—	3	12	8	12	12	4
	EXS1DCr	—	—	1	4	4	4	4	4
	EXS1Cr	—	—	1	4	—	4	4	4

拡張用部材

部 材 表			
画像	型番	定価	備 考
	CTP140	¥2,500	クロームスパイク支柱受け
	CPAS105	¥3,950	105mmクローム支柱
	CPAS50	¥2,500	50mmクローム支柱
	CPAS38	¥2,500	38mmクローム支柱
	CSB50	¥3,500	クロームスパイク支柱
	CCP08	¥1,000	クロームスパイク
	TS38	¥1,200	スパイク受け(真鍮)

Sound Magic 製造・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ
 〒557-0045 大阪府大阪市西成区玉出西2-16-3
 ネットワークジャパン株式会社 TEL:06-6105-0707 FAX:06-6105-0708

<http://www.network-jpn.com/> E-mail: info@network-jpn.com